



令和6年度 組合長特別点検の実施

令和6年7月23日（火）、当消防本部の総力を挙げた組合長特別点検を実施しました。この訓練は、組合長、副組合長に対し、消防活動にかかる各種訓練を披露し、消防力の把握と消防活動の理解を深めていただくことを目的に実施しました。

訓練隊員は終始、旺盛な士気溢れる姿や日頃の訓練で鍛錬された技術を遺憾なく発揮し、交通事故対応訓練では、令和7年4月に通信指令事務共同運用を見据え七尾鹿島消防本部救急隊と救急連携活動を実施し、中高層建築物火災防ぎょ訓練では、令和6年2月に更新配備された30m級先端屈折式はしご付き消防自動車や放水銃からの一斉放水が行われました。

訓練に先立ち、寶達組合長からは、日頃の災害並びに能登半島地震での活動に対する対応に対する温かい激励のお言葉と、当消防本部が掲げる「和衷協同」の精神の更なる醸成を期待するとご訓示をいただき、職員は改めて気を引き締め職務に邁進することを誓いました。

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 令和6年7月23日（火）9時00分から11時30分 |
| 2 場 所 | 志賀消防署、志賀町防災公園多目的広場 |
| 3 訓練内容 | (1) 礼式訓練（通常点検）
(2) 交通事故対応訓練（多数傷病者）
(3) CBRNE 災害対応訓練
(4) 中高層建築物火災防ぎょ訓練 |
| 4 実施機関 | 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部
七尾鹿島消防本部 |
| 5 点 検 者 | 組 合 長 寶 達 典久
副組合長 岸 博一、稲岡 健太郎 |
| 6 参 加 者 | 総勢77名（和倉消防署3名） |

